

「やまぐちエシカル推進パートナー」 取組指針

エシカルな取組の実践の目安となる基本的な取組内容等は次のとおりとする。

	取組項目	取組内容の例
1	「人」に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉施設で作られた授産製品を取り扱う等、障がいのある方々の支援、自立の後押しを行っている。 ○障がい者、高齢者等の行動の制限を減らすため、<u>バリアフリー製品</u>の取扱いを行っている。 <p>【障がい者等への支援】</p>
2	「社会」に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> ○フェアトレード商品や寄付付き商品等を、店舗や通信販売のカタログ等で取り扱い、<u>開発途上国</u>の生産者支援や子供の飢餓対策に取り組んでいる。 <p>【開発途上国の生産者等を支援】</p>
3	「環境」に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> ○消費期限切れ間近の商品・食品等を売り切る工夫を行う、野菜の皮等を捨てずに料理に活用する等、極力、ロスが生じないような活動を行っている。 ○再生紙等のリサイクル製品を取り扱っている。 ○事業所の電力等に<u>自然エネルギー</u>を利用している。 ○車のレンタル・シェアを進めている。 <p>【資源の保護、地球温暖化防止】</p>
4	「地域」に配慮した取組	<ul style="list-style-type: none"> ○地産地消の商品を取り扱い、地域の活性化に貢献している。 ○その地域における<u>伝統工芸品</u>等を取扱い、伝統文化の衰退を防ぐ役割を担っている。 ○被災地支援の役割を担う取組 <p>【環境負荷の軽減、地域の暮らしを応援】</p>
5	上記1～4に掲げた取組以外を実践している場合でも、エシカルな取組に該当すると認められる場合は、「エシカル推進パートナー」の登録要件に合致するものとする。	